

令和2年4月17日

保護者各位

九州国際大学附属高等学校

校長 西元 孝幸

インターネットでのオンライン授業に向けて Wi-Fi 整備のお願い

政府の緊急事態宣言を受けて、県内の高校では臨時休校が続いています。本校では5月7日からの学校再開をめざしていますが、状況によっては休校期間を延長せざるを得ないことも想定されます。

しかし、これ以上の授業の遅滞は生徒や保護者の皆様の不安を募らせる一方だと考え、もし休校期間が伸びた場合、本校では可能な範囲でインターネット・オンライン授業を行う予定です。

そこで保護者の皆様には、できる限りご家庭での Wi-Fi 環境の整備をお願いしたいと思います。Wi-Fi がなくても動画は視聴できますが、仮に数時間のオンライン授業を視聴した場合、生徒の端末機器（タブレットやスマートフォン等）のデータ通信量が多くなります。端末機器の契約内容によってはひと月のデータ通信量をすぐにこえる心配があります。Wi-Fi 環境を整えていただければその心配はなくなります。

また、予定通り5月7日から学校が再開された場合でも、この先感染の再拡大が起きて再び臨時休校にならないとも限りません。その時はやはりオンライン授業になります。更には Wi-Fi があれば日常的なスタディサプリや Classi の授業動画についても、週末や長期休業期間等にご家庭での活用を進めることができます。

各学年別の授業動画の配信方法につきましては、お知らせの準備ができ次第、連絡いたします。ご家庭での授業動画の受信に問題がある場合は、本校の ICT 担当者にご相談ください。

【今後の授業に関して】

通常授業については、1学期の終業式を7月31日に延期するなど、行事予定を大幅に変更して授業時間の確保をめざしています。今後、進級への単位取得および大学受験・進路決定に支障が出ないように最善の方策を検討してまいりますので、どうぞご理解とご協力をお願いします。